

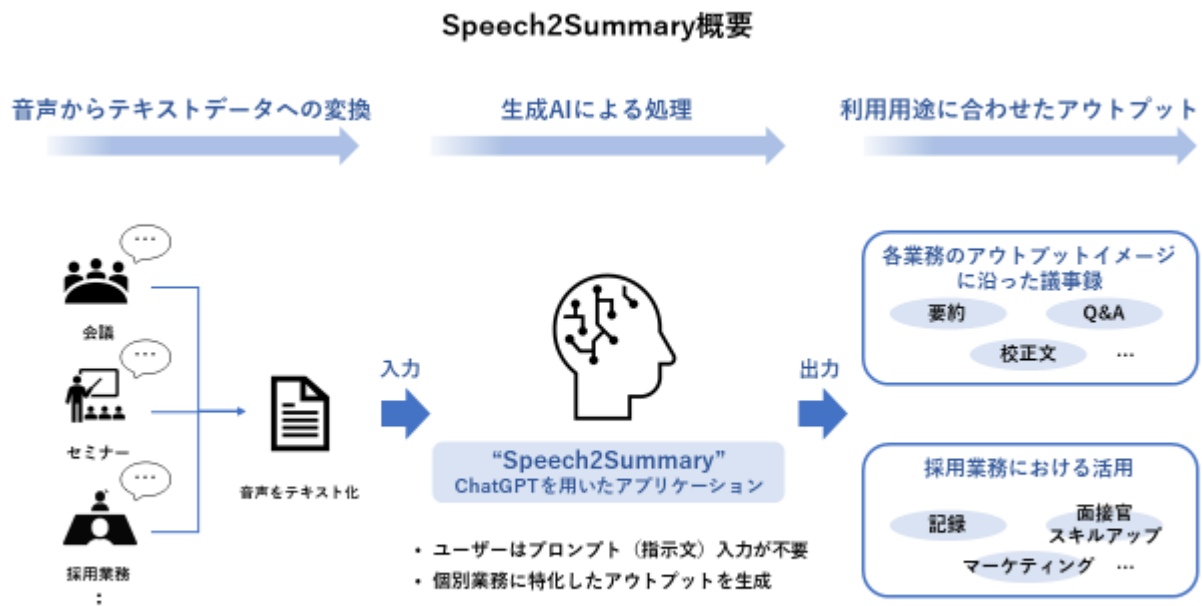
2024年3月6日

各位

会社名 株式会社大和証券グループ本社  
代表者名 執行役社長 中田 誠司  
(コード番号 8601 東証プライム・名証プレミア)

### 個別業務に特化した生成 AI アプリケーションを開発

株式会社大和証券グループ本社傘下の大和証券株式会社（以下、「当社」という。）は、ユーザーがプロンプトを入力することなく、音声データから個別業務に特化したアウトプットを生成するアプリケーション「Speech2Summary」を開発し、社内での業務利用を開始しました。当ツールにより、お客様から頂いたお声を、ご提案や商品・サービスの開発、プロモーション等に最大限活用してまいります。



当社は昨年4月に、全社員約9,000人を対象に対話型AIの「ChatGPT<sup>※1</sup>」の利用を開始しましたが、全社員が高度なプロンプトエンジニアリングスキルを身に付け、ChatGPTを使いこなすためのハードルは高く、現場での活用が思うように進まないという課題がありました。

そこで、プロンプト不要でChatGPTを業務活用できる方法を検討し、今回のアプリケーションを開発しました。今後は、ユーザーのフィードバックをもとにチューニングを進め、精度向上を図ります。

今回は構想からわずか1週間という短期間で内製での開発に至りましたが、その背景として、当社のDX推進体制の強化があります。昨年10月、当社グループのDXをさらに加速させることを目的に、社内のデジタルITマスター<sup>※2</sup>を集結させ、デジタル推進部を新設しました。デジタル推進部は、先端デジタル技術とビジネス・アイデアの融合によりデジタル化の推進を行っています。

当社は、「金融・資本市場のパイオニア」として、今後も先端デジタル技術にいち早く挑戦することで、お客様・社会に対して新たな価値の提供に取り組んでまいります。

以 上

- ※1 ChatGPT とは、大規模言語モデルの一種である生成 AI「GPT (Generative Pre-trained Transformer)」を、人間との対話向けに機能強化した対話型 AI。米国の OpenAI 社が 2022 年 11 月に公開
- ※2 2019 年にスタートした公募選抜型のデジタル IT 人材育成プログラムの修了者のうち、厳正なアセスメントをクリアした社員を「デジタル IT マスター」として認定